

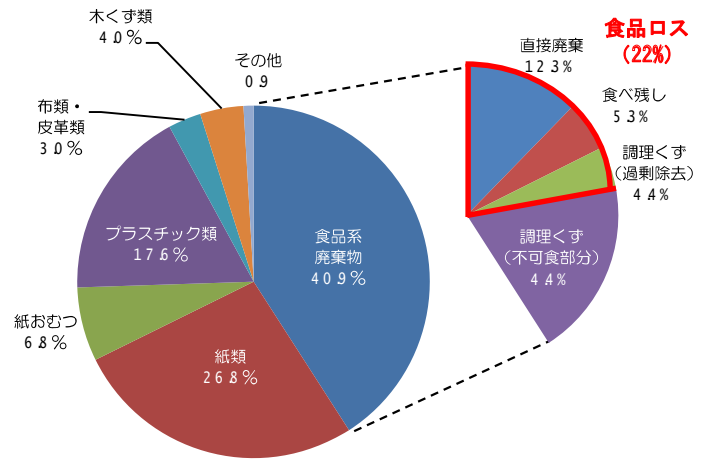
食品ロス削減に向けた取組み
 =もったいないをゼロに！「^{に・一まる いちまる・ゼロ}20・10・0運動」=

◎国内における食品ロスの現状（平成 27年度推計）



◎新潟市の食品ロスの現状（事業系ごみ）

（平成 30 年度ごみ組成調査の速報値より）



◎食品ロス削減に向けた動向（世界・国内）

SDGs（国連「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」）



ターゲット 12 つくる責任・つかう責任

- ★ 2030 年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。
- ★ 2030 年までに廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

国の動き

= 第四次循環型社会形成推進基本計画（平成 30 年 6 月） =

- 家庭系食品ロス量 → 2030 年度において 2000 年度の半減
- 事業系食品ロス量 → 食品リサイクル法の基本方針に設定

◎「^{に・一まる いちまる・ゼロ}20・10・0運動」宴会時の食べ残しゼロ運動

宴会開始 **20分** と閉会前 **10分** は自席で料理を楽しみ食べ残しを**ゼロ!**にする運動です。

- ★新潟市×新潟日報社タイアップで 12 月 1 日から運動を展開（まずは忘・新年会をターゲット）
- ★幹事さんは宴会の開会時に運動を呼びかけ（別添チラシ参照）
- ★市内の主要ホテルや居酒屋からも運動に協力（幹事さんへ呼びかけ）／卓上 EOP を設置
- ★忘・新年会の検証を踏まえ、歓送迎会・各種総会時にアプローチ

もったいないをゼロに!

20・10・0運動

もったいない

宴会終了… 料理がそのまま 残っていませんか?

宴会のはじめの

20分

宴会の終わりの

10分

きっちり食べよう!



3R(発生抑制・再使用・再生利用)を推進する新潟市と新潟日報社では、食品ロス(主に料理の食べ残し)の抑制につなげるための取組みを「20・10・0運動(に一まる・いちまる・ゼロうんどう)」として繰り広げます。この運動は、**宴会が始まってからの20分と、終わる前の10分**は、自分の席について料理を食べきり、**食べ残しをゼロに**しようという運動です。

※国民1人1日あたりの食品ロス量は、茶碗1杯のご飯の量に相当。



家庭系
約289万トン

事業系
約357万トン



新潟市 × 新潟日報社

サイチョー・新潟市ごみ減量推進キャラクター

もったいないをゼロに! 20・10・0運動の参加者募集!

詳しくはこちら
新潟市廃棄物政策課
☎025-226-1391

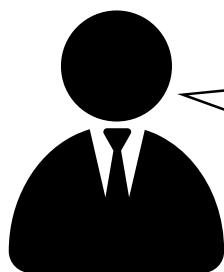


もったいないをゼロに！

にーまる いちまる ゼロ
20・10・0 運動

新潟市と新潟日報社では、宴会が始まってからの20分と、終わる前の10分は、自分の席について料理を食べきり、食べ残しをゼロにしようという社会運動への参加を呼びかけています。この進行台本は、宴会幹事さんに向けたご提案です。宴会にご参加の皆さまに呼びかけ食べ残しゼロの宴会にしましょう。

☑ 宴会のはじまり

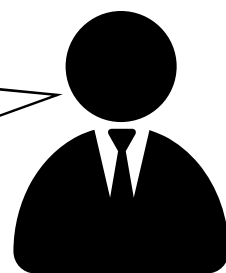


幹事さん

今日は食への感謝・もったいないの気持ちを持って、みなさんと20・10・0運動を実践したいと思います。乾杯のあとの**20分間**と、お開き前の**10分間**は自分の席に着き、左右向かいの方と歓談しながら、お料理を楽しむように、お過ごしください。

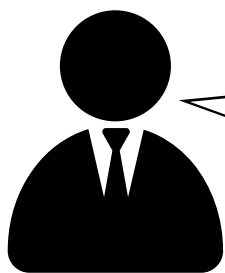
☑ 宴会が始まってから 20 分

それでは、開宴から**20分**が経ちましたので、ご自由に親睦を深められて結構です。終了**10分前**に、再度お声かけしますので、今一度、お席に戻って、お料理をお楽しみくださいますよう、ご協力ください。



幹事さん

☑ 宴会終わりの 10 分前



幹事さん

そろそろお開きの時間が近くなってまいりました。今一度、席に戻り、お料理をお楽しみください。みなさん、食べ残し**ゼロ**ですよー♪

食べ残しゼロ！で気持ち良い宴会を！